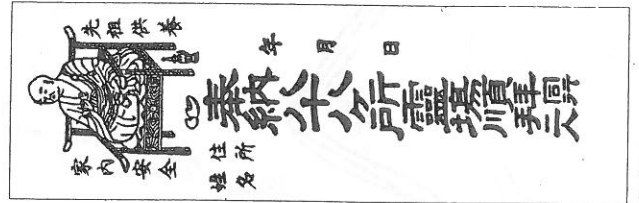


朱子城山大師巡礼場御和讃(昭和六十一年頃)

作詞作曲 朱子仏教会長 桂住寺 前田昌徳住職

- 一 朱子の護(まも)り このお山
 緑もふかし 久米の城
 慈恵も圓(まど)かに 世を照らす
 城山大師 巡礼場
 - 二 大山東に 聲(こゑ)元五二
 清きみ姿 望みつ
 父(ちち)母(はは)おもう 鈴の音(こゑ)
 城山大師 巡礼場
 - 三 錦海さざなみ 輝きて
 月影しづかに 今日もまた
 心うちこむご信心
 城山大師 巡礼場
- まいる身の 心のまよい 深ければ
 われにつけよ 法(のり)をさすけん



推つるばみ

捨う母子に

佛の慈

莫想(城山大師維持奉仕会 中田 元 (昭和六十一年))

札所参拝手順(四国八十八カ所)

- 一 合掌、一礼
- 二 手洗い、口すすぎ
- 三 献灯、献香、納札納め、礼拝、お経(読経、写経等)の奉納
- 四 納経所にて納経帳等にお納経(ご朱印)をいただく。

読経方法(四国八十八カ所)

合掌礼拝→開經偈→懺悔文→三帰依文→十善戒→發菩提心真言→三摩耶
 戒真言→般若心經→ご本尊真言→光明真言→ご宝号→回向文→合掌礼拝